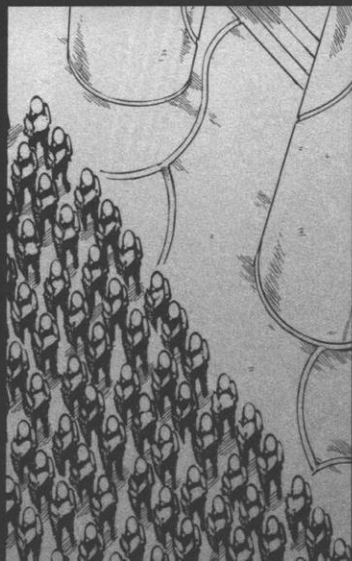
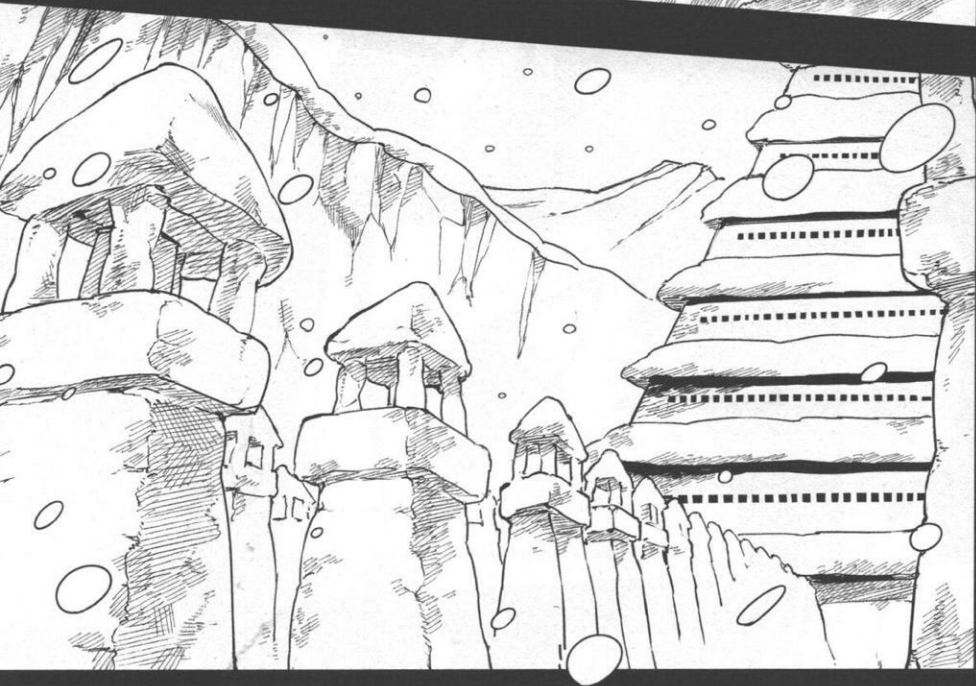
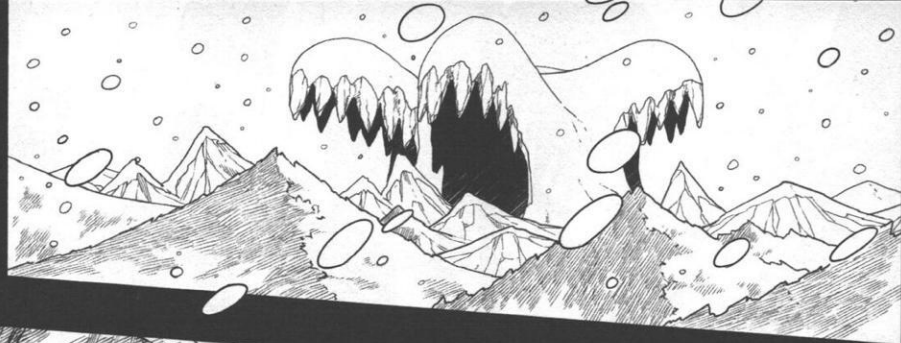




栓をする

NARUTOFANBOOK15
NARUTO*SASUKE
2016.5.3
PRESENTED BY MIN

R18
ADULT ONLY











お前さ

そんなに感じて
もらって男冥利に
つきるんだけど





どれほどの
相手だ？

お前にそれほどの
傷を負わせるなんて

九喇嘛の回復力が
あるのに



なにせよ

立ち寄って
くれて嬉しい

歓迎する

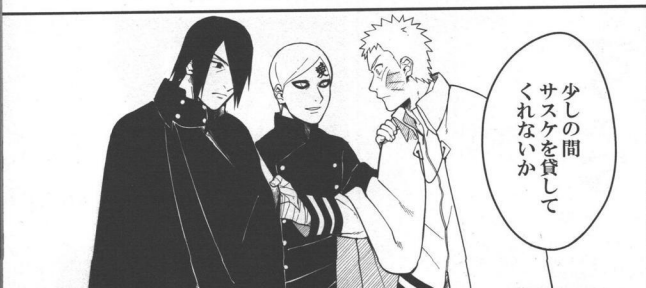


あーあー
大丈夫

こりやあ手癖足癖の
わりーでつかい
クマがいてよお

なあサスケ？





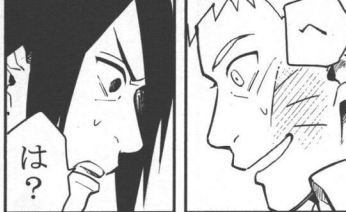
オレ達は昔から
ずっと近しい友達

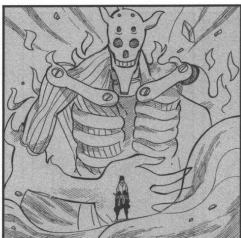
NARUTOFANBOOK IS
NARUTO*SASUKE
2016.5.3
PRESENTED BY MIN

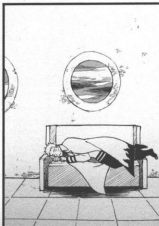
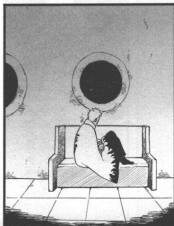
栓 を す る

この本の内容は全てフィクションです。

この本はNARUTOのFANBOOKであり、
関係者各位様及び史実、団体、事件とは
一切関係ありません。







まかせるっ
て……

どんくらい
まかせときや
いーんだよ

だー！

もういいよな！

充分だよなっ

バンッ

おい
我愛羅

そろそろオレも
混ぜて



!!??





普段真面目な奴が酔うと



…ああ



お大事に



我愛羅!

うーっ

わりーけど
この酔っ払い
寝かしつけて
くるなっ



あーっ

















栓^{せん}?

来年も
いっしょに
鉄の国へいこう

オウ!



ああ



.....



だからこそ小さな
光明ですら目に届くはずだ

お前はオレと似ている……
この世の闇を歩いてきた者……



オレの目的は
闇の中にしかない……

オレはとつくに
目を閉じた……



あの時……

痛かった



覚えているか

昔鉄の国でオレが
言ったことを





痛いと思った
あの時から

お前のことを
友だと思っている



だからさっき
ナルトに言った
言葉はオレの本心だ



ナルトは分かち
合ってくれる

痛みあつて
くれる

あいつは
オレ達のように
孤独を知りながら
憎しみを踏み
とどまれた
光そのものだ

闇に
踏み込んだことは
ない

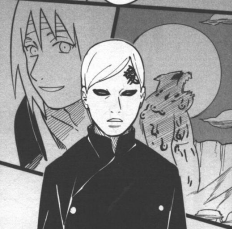


オレとお前とは
違つて



ああ

オレも
日々思う



あがなえない
奪ったものを



……鉄の国に
行くたびに
思い知る



一人で背負い
続けるものを



これだけはナルトにも
誰にも甘えられない

オレだけの罪だ



だからナルトに
ついてきてほしく
なかった

ただそれだけだ…



それはお前が
オレを友だと思
っているからだろう



そうか



誰にも言う気は
なかったのに
お前には話している

不思議だな

全てを受け入れて
いるつもりでも
受け止めきれなく
なる時がある

二度と闇に引き寄せ
られないように
お前ならどうする

なら問う



風の国の酒は
からい





これで終わりだ



そして栓をする

キュ



これを
ぐいと飲み干す



違う

栓をするんだ



酒に
逃げるのか？



そういう時は
栓をする

あふれ出てくる
怒りや憎しみに



オレも お前も
感情を思うままに
爆発させると
歯止めがきかない

だから
闇を引き寄せる

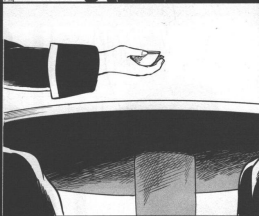


あふれそうになったら
緩めればいい
外したっていい

きゅぽ

大事なのは自分の心を
おしとどめてくれる栓を
もっているかどうか

ただそれだけ
だったんだ



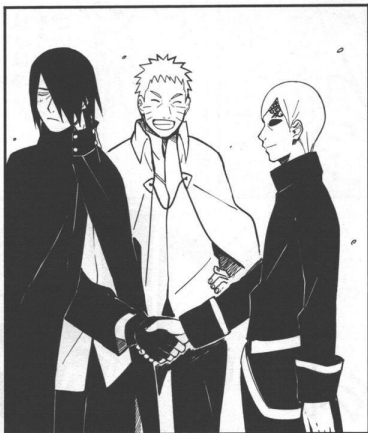


.....
本当に
.....

からいな







お前は案外
声が大きいんだな



はははっ
そうなんだってばよ
こいつほんと声が

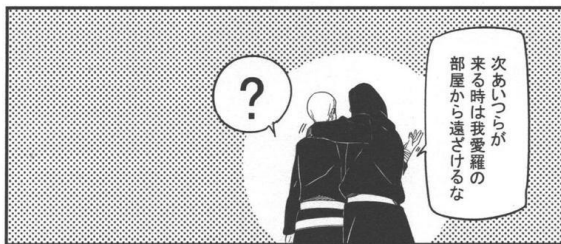
あ
やっぱ聞こえ
ちやった?

がっ
我愛羅!



END

ゴキ



初めましての方もそうでない方もここまで読んでくださって
 ありがとうございます！
 今回は我愛羅とサスケを描くぞという意気込みで考えた話です。

今回のタイトル「栓をする」という行為をなじみ深い単語にいいかえると
 「心に蓋をする」という行為と同義になります。
 心に蓋をするという行為はほとんどの場合ネガティブにとらえられますが、
 あえて逆の意味にしました。
 それについて長ったらしくいろいろ書いてたのですが省略します。

NARUTOの最終回はさすが岸本先生…最後まで読者の裏の裏をかくてくると
 うなるような面白さだったわけですが、中でも衝撃がでかかったのが
 カンクロウとイルカ先生と照美姉さんです。
 岸本先生の年の取らせ方が容赦ないというか、リアリティが溢れすぎて
 ……照美姉さんの中年とりとイルカ先生の顔のしわが…そんな…老け過ぎなのでは？？
 と5度見、8度見くらいしました。(外伝のヤマト隊長は最終回の衝撃を超えました。)
 カンクロウも最初スキンヘッドになったのかと思ってどえらい衝撃で
 えー…そんなまさか…としばらく衝撃が尾を引いていたのですがフードで見えなかった
 だけで髪の毛ちゃんとありましたね、よかった…。
 (いえ仮にスキンヘッドでもかっこいいとは思いますがいきなりスキンヘッドに
 なったらびっくりするじゃないですか…)
 何か言いたいのかというとカンクロウがとても好きです。

最後に、前回発行した「みだれる」のあとがきでナルトベアとサスケベアの話
 をしたらナルサスオンリーの時に差し入れとしてベアをくださった某さん…
 本当にありがとうございました。
 喜びのあまり体が真横に倒れました、毎日なでます。

それではこのへんで、
 どうもありがとうございました！

2016/5/3 ミン

栓をする

NARUTOFANBOOK15 naruto*sasuke

発行日:2016/5/3

発行: ムンク。

pixiv=758591

著: ミン

印刷: あかつき印刷

* 無断複製、無断転載、ネットオークションなどは
 禁止させていただきます。

